

# 令和4年度愛媛大学大学院農学研究科・愛媛県農林水産研究所合同研修会 開催要領

## 1 趣 旨

近年、農林水産業を取り巻く環境は、コロナ禍のなか変化する情勢に加え、少子高齢化・人口減少に伴う担い手の不足や国内市場の縮小、グローバル化の進展による競争の激化等一段と厳しさを増しており、さらに、昨今のウクライナ紛争や急速な円安進行に伴う、燃油・肥料・配合飼料等の価格高騰による生産者への影響が憂慮されている。

そのような中、社会環境の変化に対応したデジタル技術やICT等先端技術を用いた労働生産性と資本生産性の両立、高品質生産を実現させる農林水産業のスマート化が求められている。

そこで、愛媛の革新的な技術開発の推進と幅広いDXの取組みを展開するため、基礎技術やシーズ技術を開発する大学と生産現場での実用化技術や品種を開発する県農林水産研究所が、それぞれ研究成果や新技術を紹介し、生産現場の指導者等への最新研究情報の提供や意見交換を通して連携強化を図る。

2 主 催 愛媛大学大学院農学研究科、愛媛県農林水産研究所

3 日 時 令和4年9月13日(火) 13:00 ~ 15:30

4 方 法 ハイブリット形式(オンライン+対面開催)

愛媛大学農学部大講義室(松山市樽味3丁目5番7号)

## 5 内 容

(1) 話題提供(13:10~15:30)(Zoom+対面及び後日HPでの動画配信を予定)

【テーマ】「農林水産業のスマート化」 【発表】15分/課題(質疑含まず)×6課題

【テーマ説明】 羽藤堅治教授(愛媛大学大学院農学研究科知能的食料生産科学)

【愛媛大学大学院農学研究科の取組み】 座長: 輪木寿人部長(農林水産研究所)

所 属	氏 名	課 題 名
愛媛大学大学院農学研究科 知能的食料生産科学	羽藤堅治 教 授	スマート農業のためのデータ計測・解析・利用
愛媛大学大学院農学研究科 植物工場情報システム学	ISLAM MD PARVEZ 准教授	栽培サポートのための人工知能によるトマト葉の病害のリアルタイム診断システム
愛媛大学大学院農学研究科 森林資源計画	都築勇人 准教授	林業のスマート化に向けて

— 質疑応答後、休憩 —

【愛媛県農林水産研究所の取組み】 座長: 岸田太郎教授(愛媛大学大学院農学研究科)

所 属	氏 名	課 題 名
愛媛県農林水産研究所 果樹研究センター	青野光男 主任研究員	ドローン散布によるかんきつ病害防除の検討
愛媛県農林水産研究所 畜産研究センター養鶏研究所	梶原浩平 主任研究員	愛媛ブランド鶏“媛っこ地鶏”のデジタルマーケティングについて
愛媛県農林水産研究所 水産研究センター	谷川貴之 室 長	宇和海の水温情報及びICT活用魚病診断等支援システム構築事業について

— 質疑応答 —

(2) パネルでの研究成果等の紹介(HP掲載) —別添一覧のとおり—

## 6 参集範囲

愛媛大学大学院農学研究科(学生含)、県農林水産研究所、県内企業、農商工関係者、国、市町、高等学校、県関係機関 等

7 参加申込方法(ZOOM定員先着300名、会場参加定員先着50名、関係者50名)

事前登録制とします。参加を希望する方は、右記二次元コードまたは下記URLからお申し込みください。また、県農林水産研究所HPの同合同研修会開催要領を開くと、この参加申込フォームがありますので、そちらからも申し込みできます。

※参加費無料。URL <https://logoform.jp/f/2uWu0>(申込締切:令和4年8月31日(水))

